

## 静岡県における工業化・都市化の影響

三 須 千 恵 子

東海道沿線を中心に進展している工業化都市化によって静岡県下の農業が、兼業問題等でうける影響について、センサス、その他の統計を用いて調べた。調査にあたってはまず、各市町村の都市化の進展の状況をしるために、工業統計、人口動態、産業別就業人口率、二種農家率を調べ、それをもとに、都市地域、都市近郊農村地域、純農村地域、山漁村地域の4地帯区分を行なった。

第2章では、農業構造を弱体化させる大きな要因となる二種農家問題を取りあげ、先に区分した都市及び近郊農村地域において、二種農家率を検討し、地域的に違いの生ずる原因について、農業経営の商業度の側面から考えた。この調査では、県下の都市地域は西から、浜松市を中心とするもの、静岡市・清水市を中心とするもの、富士・吉原市を中心とするもの、沼津市、三島市を中心とするもの、熱海市・伊東市を中心とするものの5つに分かれるが、いずれも東海道沿線にある。この都市地域の外延に農村地域、山漁村地域が広がっている。農村地域でも一次産業就業人口率が少く、都市への通勤人口の多い近郊農村地域は富士山麓一帯に多く、都市への通勤人口が比較的少く、一種農家の多い純農村地域は西駿河湾から中遠にかけての広い地域の他に、大都市に近接する一部の市町村にもみられる。通勤圏の調査からみると、以上あげた五大都市地域の通勤圏内に、山漁村地域をのぞくほとんどの市町村が含まれる。これから、県下の一部僻地をのぞくと、ほとんどの地域が、雇用面で都市の影響をうける範囲であるといえよう。そこで先の分類で都市地域と都市近郊農村地域について、総農家戸数の減少率と二種農家率を中心に調査した。

富士山麓から伊豆北部、東海岸の地域、旧浜松市とその周辺の市町村では、総農家戸数の減少率も二種農家化も激しく、純農村地域としての性格は大きく変わりつつある。これに対し、旧清水市、袖師、磐田市等は総農家戸数の減少は激しいが、二種農家化はすすんでいない。又、農家戸数の減少率、二種農家化共に進んでいない静岡市、興津、由比、三島市等都市地域にあっても安定した農業地域を形成している場合もある。そこでこのような違いを生む要因を考える為に、農業経営の収益性の面を検討した。この結果、柑橘の栽培の多い静岡地区や沼津市南部や、温室、酪農等の現金収入の多い三島市、磐田市では二種農家率は低く、安定した農業経営を営んでいる。又、熱海市、伊東市のような柑橘栽培を中心とする地域では、二種農家率は高いが、一部に高い収益をあげている農家層が存在している。

一方富士山麓や西遠地域では一般に二種農家率は高く、二種農家化も戦後急速にすすんだが、この地域では現金収入の多い作物が単一的に経営されている場合が、一般的ではない。結論として、

都市化の進展による農業地域への影響は一様ではない。地域の農業の商業性の程度によって離農化が急速にすみ零細化にむかう地域と、安定した農業経営を営む地域が考えられる。

## 長野盆地に於ける

## リンゴ栽培諸地域の地理学的考察

宮 本 洋 子

### 第1章 長野盆地の自然

調査地域長野盆地は、断層角盆地と考えられ、ここでは五つの地形単位に分類して地形とリンゴ園の分布状況を考えた。気候は内陸的であると共に表裏日本の中間型を示しているといえる。全国各地の雨温図によると、長野県付近がほぼリンゴ栽培適地の南限にあたるが、県内に於ける気温・降水をもとにした適地分類によると、本盆地はむしろ準適地に属することがわかり、主産地形成には気候条件(気温・降水)以外の影響が大きいことが認められた。又、各気候要素及び地形がリンゴの生育・生理に与える影響を述べ、他産地との比較を行なった。

### 第2章 農業とリンゴ

長野県の産業の中心は何とんでもまだ農業にあり、古くから農業の性格は主として商品作物に特色づけられるが、現在ではリンゴが土地利用上に於ても、農家経済上に於ても比重は大きく、特に本盆地では著しい。

### 第3章 リンゴ栽培の発展

リンゴ栽培が、栽培技術・市場規模・市場価格・養蚕の盛衰等の諸条件によりどのように分布していったか、その過程をここでは5期に区分した。県内盆地中、長野盆地がリンゴ産地となったのは、気候条件よりむしろこの過程にあらわれる偶然のきっかけ及び試作場の所在の影響が大きいと考えられた。又、盆地内のリンゴ導入時期が地形と密接な関係にあることも認められた。

### 第4章 リンゴ経営・販売流通

盆地内でも特に主産地と考えられる地域について経営状況を考察した。経営形態としては、いわゆる富農的性格がこの地域にもあてはまり、さらに飯米生産地域がリンゴ栽培地域と一致することが判った。共同化は出荷面では他産地に比べて非常に進んでいるのに比し、防除面の遅れが目立っ